

個別施設計画（公園（森林公園等））

<武田の杜>

平成 31 年 3 月

山梨県

目次

1	目的・位置付け	1
2	施設の状況・課題	1
3	今後の施設管理の方針	3
4	長寿命化に関する方針	4
5	長寿命化実施計画	6
6	長寿命化対策の実施効果	6
<別紙>	長寿命化実施計画（詳細）	7
<別表>	施設の建築物等所有状況一覧	8

1 目的・位置付け

(1) 目的

県が管理・所有する公共施設について、将来的な活用を見据えた総合的かつ計画的な管理を推進するため「個別施設計画」を策定し、利用者の安全の確保とともに、長寿命化型の管理を行うことにより、ライフサイクルコストの削減、財政負担の平準化及び施設の長寿命化を通じた県民サービスの向上を図ることを目的とする。

(2) 位置付け

本計画は、「山梨県公共施設等総合管理計画」に基づく施設類型ごとの個別施設計画(国の「インフラ長寿命化基本計画」に規定する「個別施設ごとの長寿命化計画」)である。

(3) 対象施設

大分類	中分類	小分類	施設番号、施設名称		所管部局
IV インフラ	1 公共系施設	⑥公園(森林公園等)	538	武田の杜	森林環境部

※分類は「山梨県公共施設等総合管理計画」における施設類型

(4) 計画期間

平成 30 年度から平成 39 年度までの 10 年間とする。

ただし、計画期間の中間年を目途に、必要に応じて計画内容の見直しを行うこととする。

2 施設の状況・課題

武田の杜は、置県 100 年を記念し、昭和 54 年に甲府市北部の 2,500 ヘクタールの森林に、青少年等県民に自然に親しむ環境を提供することにより、健康の増進及び豊かな情操のかん養を図ることを目的として設置された保健休養林であり、県内外から年間 10 万人を超える利用者が訪れている。区域内には、健康の森 森林学習展示館や、鳥獣センターなどの施設がある。

(1) 施設における建築物の所有状況

No.	施設名	健康の森 森林学習 展示館	鳥獣セン ター管理 棟	鳥獣セン ター展示 館	武田の杜 サービスセ ンター	武田の杜 展示休憩 施設他	鳥獣セ ンター 車庫他	合計
538	武田の杜	1	1	1	1	19	8	31

※詳細データは<別表>のとおり

(2) 施設の状態（老朽化状況）

1) 健康の森 森林学習展示館

武田の杜の健康の森内にある森林学習展示館は、築 34 年が経過し、経年劣化は見られるものの、耐震性を有するなど、必要最低限の安全性は確保されている。

施設では建築基準法等に基づく法定点検を実施しており、屋根、外壁等は、安全性や機能に影響しない程度の老朽化が見られ、受変電設備は点検の結果、耐用年数の超過と設備不良により早期の更新が指摘されている。また、給排水設備は、漏水が頻発し、随時小規模修繕により対応していることから、今後、受変電設備及び給排水設備の更新または大規模な改修の検討が必要である。

2) 鳥獣センター

鳥獣センターについては、築 42 年が経過し、施設全体に経年劣化がみられる。

また、山の斜面の中腹に建てられており、地盤の影響で多くの場所にヒビ割れや崩壊が見られる上に、建築基準法に基づく法定点検において、耐震性について課題があることの指摘を受けている。

(3) 施設の運営・利用状況

1) 健康の森 森林学習展示館

健康の森 森林学習展示館は、森林・林業教育のための主要施設として活用されており、山梨県の地形模型を使った林業地域の展示や直接触れることで違いが体験できる様々な木材見本の展示などを実施するとともに、健康の森全体では、遊歩道を活用した森林セラピー[®]ツアーや、野生きのこ教室、山菜教室など各種事業を年間 70 回程度実施する中、年間 4 万人余りの県民等に利用されており、本県の豊かな森林資源への理解を深め、多面的な利用促進につなげるための施設として大きな役割を果たしている。

なお、森林学習展示館を含め、武田の杜は、平成 18 年度から指定管理者制度を導入し、施設運営の効率化を図るとともに利用者に安定的に質の高いサービスを提供する中、常に高い満足度の評価を得ている。

2) 鳥獣センター

鳥獣センターは、昭和 38 年にキジの増殖・放鳥事業実施のために設置され、昭和 51 年に甲府市山宮町から現在の甲府市和田町へ移設した際に、鳥獣保護思想普及部門を新設した後、昭和 62 年にキジ増殖部門を廃止し、現在の傷病鳥獣保護及び鳥獣保護管理思想の普及啓発を主業務とする施設となった。

傷病鳥獣保護業務では、山梨県内唯一の保護施設として、県民等を通じて発見・運搬された傷病鳥獣を救護し、治療・リハビリのうえ放野を行っており、保護件数はツバメやフクロウなどの鳥類 302 件、カモシカなどの獣類 31 件、合計 333 件（平成 29 年度）であるが、県内全域のすべての傷病鳥獣を受け入れているため、現状の室内ス

ペースでは対応できず、屋外にカゴ等を設置し、対応せざるを得ない状況となっている。

また、普及啓発業務では、鳥獣に関する様々なはく製等の学術標本を展示するとともに、野鳥の保護体験教室や保護鳥獣の給餌体験、野生鳥獣写真コンクールなど各種事業を年間 10 件程度実施し、年間 24,500 人（平成 29 年度）の県民等に利用されており、鳥獣保護思想の普及に大きな役割を果たしている。

（４）人口減少・社会環境変化に伴う利用者需要の動向

１）健康の森 森林学習展示館

今後、人口減少及び少子高齢化の傾向は進む状況であるが、森林の持つ癒し効果が期待されており、森林を活用した幅広い世代向けのレクリエーションを提供するとともに、利用者の需要に応じて様々な森林に親しみ学ぶためのプログラムを実施しており、森林学習展示館を含め施設全体において、今後も利用者の増加が見込まれる。

２）鳥獣センター

鳥獣センターについては、傷病鳥獣の保護が主な目的であることから、ほぼ変化はなく、利用者の増加は見込めない。

（５）今後の課題

１）健康の森 森林学習展示館

森林学習展示館は、武田の杜における森林・林業教育の主要施設として、今後も利用者の安全性の確保を最優先に、施設を維持管理しながら継続して活用していく必要がある。

２）鳥獣センター

傷病鳥獣保護及び鳥獣保護管理思想の普及啓発業務は今後も必要であるが、現在の施設は老朽化や地盤の沈下、表層すべりが進み、現状では、施設の改修による継続利用が困難となっている。

３ 今後の施設管理の方針

今後も継続して使用していく必要がある施設については、長寿命化事業を実施する。

長寿命化事業を実施しない施設は、従前どおりの維持管理を実施する。

なお、施設の照明設備の更新等は、「LED 照明導入方針」に基づき行う。

また、施設の改修費の総額が 10 億円以上となる場合は、「山梨県 P P P / P F I 導入指針」に基づき、P F I 等の導入を検討する。

武田の杜の各施設の管理方針は次のとおり。

(1) 健康の森 森林学習展示館

森林学習展示館は、森林・林業教育を通して本県の豊かな森林資源への理解を深め、森林の多面的な利用促進のために必要な施設であることから、長寿命化事業を実施する。

(2) 鳥獣センター

鳥獣センターは、傷病鳥獣保護及び鳥獣保護管理思想の普及啓発の場として、引き続き、現有施設を利用しつつ、現在地での建て替え、移設など施設のあり方について、別途検討していく。

4 長寿命化に関する方針

長寿命化対象施設のうち次表の建築物について長寿命化事業を実施する。

No.	施設名	長寿命化対象建築物	
538	武田の杜	538-12	健康の森 森林学習展示館

長寿命化事業は、「県公共施設マネジメント実施方針」に基づき、目標使用年数 80 年に向け、計画保全部位・設備について計画的な改修を実施する。

なお、事業の実施に当たっては、「県建築物点検マニュアル」に基づき定期点検を実施し、施設の安全性や劣化度等を十分に考慮し改修箇所の優先順位づけを行う。

また、点検結果及び改修履歴は、保全マネジメントシステム (BIMMS) に記録し、計画的及び効率的な保全業務に活用する。

<参考> 保管理の考え方（「県公共施設マネジメント実施方針」）

○管理分類ごとの保全方針

分類		考え方	保全方針
計画保全	予防保全	劣化により建築物の構造躯体の寿命に直接影響を与える部位、故障等した場合に施設利用者の安全性や施設の機能維持に重大な影響を与える設備	予防保全の観点から不具合が生じる前に保全を実施する
	監視保全	劣化・故障等により建築物の寿命、利用者の安全性及び施設の機能維持に影響するが、事前の兆候を把握することにより対処可能な部位・設備	診断や点検結果を注視し、機能停止等の発生前に劣化や不具合の兆候に応じて対応する
事後保全		不具合が生じてから対応しても、建築物の寿命、利用者の安全性及び施設の機能維持への影響が少ない部位・設備	劣化の進行や機能停止の発生状況に応じて適宜対処する

○建築部位・設備ごとの管理分類

建築部位・設備			計画保全		事後保全
			予防保全	監視保全	
建築	屋根		○		
	外壁	外壁	○		
		外部天井		○	
	建具	外部建具、自動扉		○	
		その他建具			○
内部	内部仕上等			○	
電気設備	受変電	高圧	○		
	発電・静止形電源	非常用発電、交流無停電電源	○		
		太陽光発電			○
	電力	配管配線等、電線類、制御盤、分電盤、OA盤、蛍光灯他			○
	中央監視	中央監視	○		
通信・情報		LAN、電話、表示、映像、防犯等			○
		自動火災報知		○	
機械設備	空調設備	熱源	○		
		空気調和機、全熱交換器、空気清浄装置、ポンプ、タンク、ダクト、配管		○	
	換気設備、排煙設備、自動制御設備、給排水設備、消火設備、昇降機、舞台装置			○	
衛生設備				○	

5 長寿命化実施計画

長寿命化対象建築物ごとの実施計画は次のとおり（詳細は<別紙>参照）。

【単位：千円】

施設番号	施設名称	建物コード	建物名称	建築年	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027
538	武田の杜	538-12	健康の森 森林学習展示館	1984	3,450				470	4,699			
538 集計					3,450				470	4,699			
総計					3,450				470	4,699			

※ 実施計画の改修費や改修年度は、BIMMS を活用して算出したものであり、定期点検結果や県施設全体の優先順位付けの検討結果により変更となる可能性がある。

6 長寿命化対策の実施効果

長寿命化対策の今後 50 年間の実施効果は次表のとおり。

【単位：百万円】

長寿命化型	事後保全型	長寿命化対策の実施効果
1,078	1,322	△244

※長寿命化型：BIMMS による全建築物の費用推計（50 年間）

※事後保全型：総務省費用推計ソフトによる全建築物の費用推計（50 年間）

長寿命化実施計画（詳細）

施設番号	施設名称	建物コード	建物名称	建築年	区分	種別	分類	目標使用年数	更新履歴	次回更新年	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	計(千円)	
538	武田の杜	538-12	健康の森 森林学習展示館	1984	建築 構造	構造躯体	予防保全	80		2064											0
538	武田の杜	538-12	健康の森 森林学習展示館	1984	建築 屋根	屋根スレート・かわら類	予防保全	30		2024					470	4,699					5,169
538	武田の杜	538-12	健康の森 森林学習展示館	1984	建築 外部	外壁仕上塗材	予防保全	15		2028											0
538	武田の杜	538-12	健康の森 森林学習展示館	1984	建築 建具	外部建具	監視保全	40		2028											0
538	武田の杜	538-12	健康の森 森林学習展示館	1984	電気 受変電	高圧	予防保全	30		2019	3,450										3,450
538	武田の杜	538-12	健康の森 森林学習展示館	1984	電気 通信・情報(防災)	自動火災報知	監視保全	20		2028											0
538	武田の杜	538-12	健康の森 森林学習展示館	1984	機械 空調設備	空気調和機	監視保全	20		2028											0
538	武田の杜	538-12	健康の森 森林学習展示館	1984	機械 給排水設備	給排水(ポンプ、タンク、配管等)	監視保全	30		2028											0
538	武田の杜	538-12	健康の森 森林学習展示館	1984	機械 消火設備	消火設備一式	監視保全	30		2028											0
			長寿命化対象1棟			長寿命化対象	予防保全				3,450	0	0	0	470	4,699	0	0	0	0	8,619
							監視保全				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
						長寿命化対象施設計					3,450	0	0	0	470	4,699	0	0	0	0	8,619

※ 実施計画の改修費や改修年度は、BIMMS を活用して算出したものであり、定期点検結果や県施設全体の優先順位付けの検討結果により変更となる可能性がある。

施設の建築物等所有状況一覧 (H30.3.31 現在)

長寿命化対象	法定点検	施設番号	施設名称	所在地	建物番号	建物名称	建物種目	建築面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	建物構造	(階上) (階数)	(階下) (階数)	新築日付	築年数	耐震診断	耐震補強	所管課
		538	武田の社	甲府市岩窪町つじヶ崎地内	1	武田の社 休憩舎	雑屋建	20.70	20.70	木造	1	0	1980/12/14	37	不要	不要	森林環境部県有林課
		538	武田の社	甲府市岩窪町つじヶ崎地内	2	武田の社 展望休憩舎	雑屋建	14.90	14.90	木造	1	0	1981/03/25	37	不要	不要	森林環境部県有林課
		538	武田の社	甲府市岩窪町つじヶ崎地内	3	武田の社 天神山園地展望休憩舎	雑屋建	16.56	16.56	木造	1	0	1982/03/25	36	不要	不要	森林環境部県有林課
		538	武田の社	甲府市岩窪町つじヶ崎地内	4	武田の社 トイレ・水飲み場	雑屋建	3.08	3.08	RC	1	0	1982/03/25	36	不要	不要	森林環境部県有林課
		538	武田の社	甲府市岩窪町つじヶ崎地内	5	武田の社 北山園地展望休憩舎	雑屋建	17.36	17.36	木造	1	0	1983/12/11	34	不要	不要	森林環境部県有林課
		538	武田の社	甲府市岩窪町つじヶ崎地内	6	武田の社 白山展望休憩舎	雑屋建	13.25	13.25	木造	1	0	1985/02/03	33	不要	不要	森林環境部県有林課
		538	武田の社	甲府市岩窪町つじヶ崎地内	7	武田の社 キャンプ場ログキャビン	雑屋建	58.20	58.20	木造	1	0	1999/03/29	19	不要	不要	森林環境部県有林課
		538	武田の社	甲府市岩窪町つじヶ崎地内	8	武田の社 キャンプ場ログキャビン	雑屋建	49.17	49.17	木造	1	0	1999/03/29	19	不要	不要	森林環境部県有林課
		538	武田の社	甲府市岩窪町つじヶ崎地内	9	武田の社 キャンプ場ログキャビン	雑屋建	41.75	41.75	木造	1	0	1999/03/29	19	不要	不要	森林環境部県有林課
		538	武田の社	甲府市岩窪町つじヶ崎地内	10	武田の社 キャンプ場ログキャビン	雑屋建	50.44	50.44	木造	1	0	1999/03/29	19	不要	不要	森林環境部県有林課
		538	武田の社	甲府市岩窪町つじヶ崎地内	11	武田の社 キャンプ場ログキャビン	雑屋建	38.50	38.50	木造	1	0	1999/03/29	19	不要	不要	森林環境部県有林課
○	○	538	武田の社	甲府市山宮町片山3371	12	健康の森 森林学習展示館	事務所建	438.65	438.65	鉄骨造	1	0	1985/01/27	33	不要	不要	森林環境部県有林課
		538	武田の社	甲府市山宮町片山3371	13	健康の森 野鳥観察小屋	雑屋建	12.96	12.96	木造	1	0	1985/01/27	33	不要	不要	森林環境部県有林課
		538	武田の社	甲府市羽黒町片山1748	18	健康の森 車庫	雑屋建	18.00	18.00	鉄骨造	1	0	1978/03/25	40	不要	不要	森林環境部県有林課
		538	武田の社	甲府市山宮町片山3371	20	健康の森 便所	雑屋建	38.40	38.40	鉄骨造	1	0	1978/03/25	40	不要	不要	森林環境部県有林課
		538	武田の社	甲府市山宮町片山3371	21	健康の森 調理場	雑屋建	46.90	46.90	鉄骨造	1	0	1978/03/25	40	不要	不要	森林環境部県有林課
		538	武田の社	甲府市山宮町片山3371	22	健康の森 倉庫	倉庫建	11.00	11.00	鉄骨造	1	0	1978/03/25	40	不要	不要	森林環境部県有林課
		538	武田の社	甲府市山宮町片山3371	23	健康の森 倉庫	倉庫建	11.00	11.00	鉄骨造	1	0	1978/03/25	40	不要	不要	森林環境部県有林課
		538	武田の社	甲府市山宮町片山3371	28	健康の森 展示休憩施設	事務所建	87.78	87.78	木造	1	0	1990/03/20	28	不要	不要	森林環境部県有林課
		538	武田の社	甲府市山宮町片山3371	29	武田の社 サービスセンター	事務所建	352.37	352.37	木造	1	0	2013/09/10	4	不要	不要	森林環境部県有林課
		538	武田の社	甲府市山宮町片山3371	30	車庫	雑屋建	22.37	22.37	鉄骨造	1	0	2013/09/10	4	不要	不要	森林環境部県有林課
○	○	538	武田の社	甲府市和田町字村の内3004-1	1	鳥獣センター管理棟	事務所建	369.38	369.38	RC	1	0	1976/06/25	41	未	未	森林環境部みどり自然課
		538	武田の社	甲府市和田町字村の内3004-1	27	鳥獣センター車庫	雑屋建	30.25	30.25	鉄骨造	1	0	1976/06/25	41	不要	不要	森林環境部みどり自然課
		538	武田の社	甲府市和田町字村の内3004-1	29	鳥獣センター親子工作鳥獣治療室	雑屋建	40.00	40.00	鉄骨造	1	0	1976/06/25	41	不要	不要	森林環境部みどり自然課
		538	武田の社	甲府市和田町字村の内3004-1	30	鳥獣センター雉の仲間舎	雑屋建	107.25	107.25	鉄骨造	1	0	1977/02/12	41	不要	不要	森林環境部みどり自然課
		538	武田の社	甲府市和田町字村の内3004-1	31	鳥獣センター水鳥舎	雑屋建	16.23	16.23	鉄骨造	1	0	1977/02/12	41	不要	不要	森林環境部みどり自然課
		538	武田の社	甲府市和田町字村の内3004-1	32	鳥獣センター水鳥舎	雑屋建	16.23	16.23	鉄骨造	1	0	1977/02/12	41	不要	不要	森林環境部みどり自然課
		538	武田の社	甲府市和田町字村の内3004-1	34	鳥獣センター屋外便所	雑屋建	6.00	6.00	CB	1	0	1977/03/30	41	不要	不要	森林環境部みどり自然課
		538	武田の社	甲府市和田町字村の内3004-1	35	鳥獣センターポンプ室	雑屋建	8.35	8.35	RC	1	0	1975/03/25	43	不要	不要	森林環境部みどり自然課
○	○	538	武田の社	甲府市和田町字村の内3004-1	36	鳥獣センター展示館	事務所建	210.38	210.38	RC	1	0	1980/03/25	38	不要	不要	森林環境部みどり自然課
		538	武田の社	甲府市和田町字村の内3004-1	37	鳥獣センターボイラー室	雑屋建	4.34	4.34	CB	1	0	1980/03/25	38	不要	不要	森林環境部みどり自然課